

技術経営における知財戦略の重要性

現在、企業における技術経営の柱となるものは、研究開発戦略と知財戦略である。

研究開発によって創出された有益なる技術を知財化し、それを企業資産としてとらえ、戦略的経営のあらゆる局面において有効に活用するための知財戦略を実践することが重要となる。

知財戦略の目的は、知財制度という経済システムを利用することにより、円滑な企業活動の確保と支援を実現し、さらには、企業価値の最大化に貢献することである。

【日 時】 平成19年2月2日(金)午後1時30分～4時(質疑応答含む)

【場 所】 パシフィコ横浜アネックスホール
横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL 045(221)2155(代表)

【講 師】 金沢工業大学大学院工学研究科 教授
兼 酒井国際特許事務所 代表
酒井 宏明 氏 (略歴は裏面です。)

【申込先】 (財)経済産業調査会 事業部
FAX 03-3535-4887 (申込書は裏面です。)

【定 員】 150名(事前申込みによる先着順)

【参加料】 無 料

本申込書より得た個人情報は当該目的以外の使用は致しません。

キャンセルの場合は、お早めにご連絡くださいますよう、お願い致します。

お申込みに対する受諾のご連絡は致しませんので、直接会場にお越しください。

ただし、定員に達した場合は、その旨ご連絡致します。

主 催 広域関東圏知的財産戦略本部(関東経済産業局)/特許庁
後 援 神奈川県
協 力 日本弁理士会(中小企業キャラバン隊)
実施機関 財団法人 経済産業調査会

開催内容についてのお問い合わせ先

財団法人 経済産業調査会 事業部 〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 木挽館銀座ビル
TEL:03-3535-4881 FAX:03-3535-4887 ホームページ: <http://www.chosakai.or.jp/>

【講師紹介】 ^{さかい}酒井 ^{ひろあき}宏明氏

東京大学大学院法学政治学研究科博士課程（知的財産法）単位取得退学、弁理士、国際特許事務所（日本）、米国法律事務所（ワシントンD.C.）を経て東京・霞が関に、日本を代表する大型のコンサルティング・ファーム（酒井国際特許事務所）を設立、その代表を務めるとともに金沢工業大学大学院工学研究科知的創造システム専攻・専攻主任教授（現在に至る）を兼ねる。

専門は、企業の技術経営と知的財産戦略、米国・欧州・中国等の外国特許実務等、知的財産全般にわたる。

参加申込書

FAX 03 - 3535 - 4887
（財）経済産業調査会 事業部 行

2月2日（金）パシフィコ横浜開催

広域関東圏知的財産戦略本部（関東経済産業局）/特許庁 主催
「平成18年度中小・ベンチャー企業等知的財産権セミナー」

技術経営における知財戦略の重要性

企業名			
住所			
電話番号		FAX	
所属部署名	役職名	参加者氏名	